

Itionzi Chamber Orchestra

一音寺室内合奏団

ごあいさつ

団長 壁瀬宥雅

今年も一音寺室内合奏団のコンサートを開催し、聴衆の皆様の前で演奏できることを心から嬉しく思います。

一音寺室内合奏団の27年の活動の中で、ベートーヴェンの後期の弦楽四重奏曲を弦楽合奏形式で演奏することは、大きなウェイトを占めています。後期の弦楽四重奏曲は5曲（第12番から第16番）ありますが、かのロマン・ローランをして「ベートーヴェンの後期の弦楽四重奏曲のスコアを無人島に持って行けば終生退屈せずにする」と言わしめたように、いずれの曲も奥深く素晴らしい作品であることは言うまでもありません。

一音寺室内合奏団では第13番（大フーガ付き）と第14番をすでにレパートリーとしておりますが、今年は第15番を取りあげ演奏します。この曲は作曲者自身の病が癒えた喜びと感謝を高い次元で表現し、限りなく美しく心洗われる作品です。

弦楽合奏曲の定番と言われるチャイコフスキーの弦楽セレナーデとともに楽しみください。

双紙 正哉 音楽監督・コンサートマスター

桐朋学園大学卒業。篠崎永育、徳永二男の両氏に師事。1984年北九州音楽コンクール小学生の部第1位入賞、併せて文部大臣賞受賞。1986年全日本学生音楽コンクール中学生の部西日本大会第1位入賞。大学在学中より広島交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団のゲストコンサートマスターを度々務める。1995年22歳の若さで東京交響楽団のアシスタント・コンサートマスターに就任。1997年にはアソシエイト・コンサートマスターとなる。1998年退団後はソロ、室内楽を中心に活躍。1998年4月NHKのFMリサイタルに出演。室内楽ではJTアートホール室内楽シリーズに度々出演する他、ストリング・クアルテット「Arco」、ストリング・アンサンブル・ヴェガのメンバーも務める。2004年北九州市民文化奨励賞受賞。2005年5月より東京都交響楽団首席奏者に就任し現在に至る。

メンバーリスト ※：首席奏者 ♪：客演

音楽監督・コンサートマスター 双紙 正哉

ヴァイオリンI 井口 貴文、圓城 めぐ美、妹尾 俊吾、田崎 祐成、中村 亜季※、村上 佐知子

ヴァイオリンII 内田 都加、壁瀬 智泉、高木 玲、南部 史、前川 和響、前川 信幸※、村山 直

ヴィオラ 佐々木 弘明※、佐々木 めぐみ、里上 三保子、田中 春美、前川 萌香

チェロ 壁瀬 宥雅※、里上 直衛、森田 健二

コントラバス 江刺 豊※♪

一音寺室内合奏団

演奏会2023



音楽監督
コンサートマスター
双紙正哉



Program プログラム

チャイコフスキー：弦楽セレナーデ ハ長調 作品 48
Tchaikovsky : Serenade for Strings in C major Op.48
ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第 15 番 イ短調
作品 132 (弦楽合奏版)
Beethoven : String Quartet No.15 in A minor Op.132

チケット取り扱い

アルティ TEL.075-441-1414
エラート音楽事務所 TEL.075-751-0617

入場料(全席自由) ¥3,000

2023 7.9 日 7:00PM開演
(6:30PM開場)

京都府立府民ホール“アルティ”

地下鉄烏丸線今出川駅下車、⑥番出口南へ徒歩5分

※未就学児の入場は、ご遠慮ください。

【主催】一音寺室内合奏団

【後援】宗教法人一音寺

【お問合せ】エラート音楽事務所 TEL.075-751-0617